

マラソン大会、授業参観、学級懇談会
応援・ご出席ありがとうございました。



12月11日(日)に校内マラソン大会を実施しました。同日は、授業参観・学級懇談会も実施し、たくさんの保護者の皆様の参観・出席していただき改めて、保護者の皆様の学校に対する「熱い思い」を感じました。さて、マラソン大会に向けて、子どもたちも朝の時間、体育の時間を使い、練習に励んできました。持久走は好き嫌いが分かれる種目だと思います。持久走は「体を鍛え、心を鍛え、思いやりを高める」種目でもあります。練習の時間も含め、一人一人が真剣に走りきりました。走った後の笑顔がとてもキラキラしていました。そして、保護者の皆さんだけではなく、地域の皆さんにもたくさんの「熱い応援」を頂きました。ありがとうございました。

2学期もたくさんの支援
ありがとうございました。

2学期は、80日間ありました。陸上記録会、文化展・特別支援学級展への取組、音楽会、集団宿泊教室、見学旅行、イルミネーション点灯式、マラソン大会など体育的、文化的行事がたくさんありました。どの場面でも、自分のレベルアップを目指す子どもたちの真剣な顔がとても印象的でした。たくさんのご支援ありがとうございました。

地域の皆様と保護者の皆様とわたしたち「チーム御所浦」で「瞳 きらきら 心 ぴかぴか」な子どもたち、夢を笑顔で語れる子どもたちを育てていきたい。
天草市立御所浦小学校 学校通信 No.15
文責 木場 正敏 令和4年12月16日

海の声

人権旬間「子どもたち 学校 家庭 地域 みんなで人権について一緒に考えてみましょう。」

すてきなちがい



うれしいときに
どんな言葉を使ったり、
どんな行動をとったり
しますか?



先生が……こんなことを言いました。
反応してみよう!
あしたは、
遠足です。



どんな反応(言葉・行動)
をしましたか?



どんな言葉を使った?
イエーイ! やったあ!
よし! ……



人権旬間中に特別支援教育COの森先生が企画して、各学級で「すてきなちがい」について考えました。喜ぶときにどんな表現方法がするかやってみて、人には様々な表現方法があるということについて考えました。自分とちがうことを排除するのではなく、受け入れることができる人になってほしいです。2学期の人権旬間のテーマは、『いじめ・差別絶対ダメ』『ふれあい』でした。各学年で人権に関する授業を行い、「御所っ子人権宣言」の振り返りや学級で決めたマイルアクションについて見直しを行いました。各学級からの発表の一文です。

- 1年「これからもみんなのいいところをたくさん見つけていきたいです。」
- 2年「振り返りをしたら、相手を思いやる気持ちが足りないこともありました。更に仲の良い2年生でいるために、友だちの気持ちを考えて行動したいです。」
- 3年「男子だから、女子だからこうしないといけないということはおかしいと思いました」
- 4年「大切なのは、『相手の気持ちを考えて、自分の意見をはっきり言う』ことだと思います。行動で表したいです。」
- 5年「いじめ・差別は、それを受けた人だけでなく、その人の家族や友だちなどたくさんの人を傷つけるおそろしいものだ。周りに流されず、自分がおかしいと感じたことには立ち向かっていく強さが必要。」
- 6年「自分は冗談のつもりで、『相手は笑ってくれるだろう』と思っていても、本当は傷つけてしまっていることがあります。そんな言葉を放っておくのではなく、互いに注意し合える学級にしていきたいです。」

お互いの「違い」を「個性」として認め、理解することがコミュニケーションの第一となります。子どもたちもとても「人権」について学びを深めました。ご家庭でも一緒に考えてみてください。